

## 「人文科学コース 11期生」発進!!

平成24年度より「いしかわニュースーパーハイスクール（NSH）」の指定を受けてスタートした「人文科学コース」。11期生となる今年の21H(人文科学コース)は40人。彼らが、その柔軟な発想と探究心で本校の新しい歴史を作ってくれてくれることを期待しています。

### ●「人文科学コース」ってなに？●

人文科学コースとは、

1. 人文科学系・社会科学系分野の興味・関心を高め、幅広い教養を身につけた、国際社会や地域社会で活躍するリーダーの育成を目指します。
2. 特色あるカリキュラムを編成し、学校設定教科「人文科学」（課題研究）を活用して、思考力や探究力、表現力を育成します。
3. 東大・京大をはじめとした難関国立大学への進学を目指し、確かな学力とともに、地域の教育力を活用した人間力の育成をはかります。

### ●課題探究活動ってなに？●

探究活動とは、自ら問いを立てて、それに対して答えていく学習です。今、世の中がどんなふうになっているか知っていますか。国の枠組みを超えて人や物や情報が行き交うグローバル化が進み、AIが台頭し、社会の枠組みが大きく変化してきています。例えば、科学上の発見が直ちに技術革新に転化され、私たちの生活が豊かになったりする一方で、世界規模での感染症の流行や戦争により私たちの生活は大きく変わっています。社会が変化することで、これまで「正解」とされてきたことが変わる可能性さえあります。その中で自らの問題意識に基づき課題を設定し、主体的に解を作り出す能力が求められているのです。

人生において「目標」を持つことの意義については、言うまでもありません。しかし、先の見えないこの時代において「目標」を持つことは難しいことです。では自分なりの「目標」を持つには、どうしたらよいか。まず自分がどういう興味や関心を持っているかを知るところから始まります。そして、その領域に関する情報を集め、「現実」をしっかりと認識し、同時に自分の「夢」を考えるのです。そうすると「現実」と「夢」の落差が見えてきて、「問題」が発見できるのです。その「問題」解決が自分の「目標」となります。

他の誰にも真似できない自分なりの目標を持つための訓練を「探究学習」が担ってくれます。

### ●NSH担当スタッフ紹介● よろしくお願ひします！

坂谷和哉（室長 地歴） 松原郁男（英語） 江尻祐治（国語） 大茂祥平（地歴）  
大丸谷一馬（地歴） 小林樹実（地歴） 西佳織（英語） 古谷広志（英語） 内堀洋（国語）

## ●Jゼミの様子●

### 4月17日 Jゼミ開講式

Jゼミ開講に先立ち、米口校長先生から人文科学コースの理念や課題探究活動に臨むための心構えについて話していただきました。「なぜ、研究をするのか」「なぜ、他ならぬ自分たちがするのか」改めて人文科学コースで学ぶことの意義を考え直す場になりました。

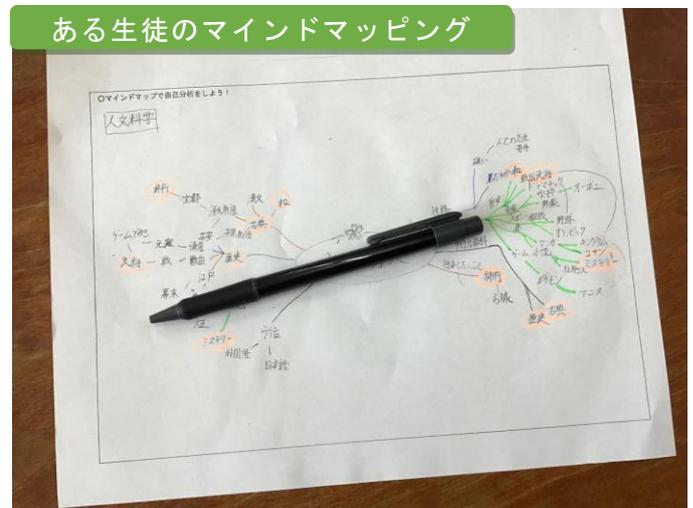
その後、研究の進め方のレクチャーに加え、現在の自分の興味関心を見つめ直すワークショップが行われました。マインドマップの中心に自分の名前を記入し、そこから枝を伸ばしていくことで気づかなかった自分の興味関心を見つける生徒も見られました。



米口校長先生の挨拶



小林先生によるガイダンスの様子



ある生徒のマインドマッピング

## ●今年度の主な予定●

4月17日	月	Jゼミ開講式
7月11日	火	京都大学研究室訪問
7月25日	火	<b>Jゼミ中間報告会</b>
9月26日～27日	火・水	関東ヒューマンセミナー
12月5日	火	<b>Jゼミプレ発表会</b>
12月12日～16日	火～土	海外交流研修(希望者のみ)
1月16日	火	<b>Jゼミ最終発表会</b>
1月23日	火	NSH課題研究合同発表会

新型コロナウイルスによって途絶えていた海外研修でしたが、今年度から再開の予定です。

この後は、いよいよ実際に人文科学、社会科学、国際学の3領域に分かれ、さらに興味のあるトピックごとのグループに分かれます。週2時間の探究活動、「Jゼミ」のスタートです。